

教員の教育・研究活動報告

役職/職名	副学長/国際日本学料長／教授	所属	世界教養学部 国際日本学 科
ふりがな	えりす としこ	生年	1956年
学歴	東京大学大学院人文科学研究所比較文化比較文化専攻課程修士課程修了 東京大学大学院総合文化研究科比較文学比較文化博士課程満期退学		
学位	Ph.D. (Monash University, School of Asian Languages and Studies)		
研究分野	比較文学		
研究テーマ	日本近代語、モダニズム		

主な研究業績

著書

題名	単・共	発行日	発行所名	備考
『左川ちかの声と身体―「女性詩」を超えて―』(『左川ちか後集編』川村漢・島田龍編)	共	2023年	藤田印刷エクセレントブックス	分扱執筆 (『比較文学研究』第106号より再掲) (228-263頁)
『左川ちかの『私』について―流の声のモダニズム』、『左川ちか―モダニズム詩の明星』、川村漢・島田龍編	共	2023年	河出書房新社	分扱執筆 (63-67頁)
『愛、もしくは別れの夜に』亀山郁夫と共編	共	2023年	名古屋外国語大学出版会	「序稿」「純訳」(4-6頁、252-260頁)
"Poetics of the Sea: Japanese Imaginations of the South Ocean", Pacific Insularity: Imaginary Geography of Insular Peoples in the Pacific, Michael Heikemper-Yates & Thomas Schwarz (eds)	共	2021年	Rikkyo University Press	分扱執筆 (57-80頁)
『モダニズムの身体―1910年代～1930年代日本近代詩の展開』、『モダニズムを俯瞰する』中央大学人文学研究所編	共	2018年	中央大学出版部	分扱執筆 (239-282頁)
"Modern Poetry: 1910s to the postwar period", Cambridge History of Japanese Literature, H.Shirane & T.Suzuki Eds.	共	2016年	Cambridge University Press	分扱執筆 (711-718頁)
"Literary Culture: Struggling with the Contemporary: Japanese Literature after the Modern", The Cambridge Companion to Japanese Culture, Y.Sugimoto ed.	共	2009年	Cambridge University Press	分扱執筆 (199-215頁)
"Difference or Diversity? 'De-framing' Cultures in a Globalising World", Islands in the Stream: Australia and Japan Face Globalisation, Stephen Alomes ed.	共	2005年	Maribyrnong Press	分扱執筆 (125-138頁)
『訳訳の不思議、文学のたぐらみ』、『16歳からの東大書房講座』(3)	共	2005年	培風館	分扱執筆 (47-76頁)
『真実の心』、『展覧会カタログの愉しみ』今泉映子編	共	2003年	東京大学出版会	分扱執筆 (138-143頁)
『表現としての『御細面』―安西冬衛と北川冬彦の詩と小説空間のモダニズム』、『越境する想像力』(『モダニズムの越境1』)	共	2002年	人文書院	分扱執筆 (103-127頁)
『詩歌の近代の断片―萩原朔太郎における詩の現れ』、『断片的言語性』シリーズ富田隆 (2) 藤井貴和、エリス俊子編	共	2001年	東京大学出版会	分扱執筆 (91-116頁)
『日本語・日本人・日本文化―読み聞かせる物語の系譜』、『異文化理解の倫理に向けて』稲賀繁雄編	共	2000年	名古屋大学出版会	分扱執筆 (133-148頁)
『「葉の花」へのまなざし―「外」から眺めた日本語について』、『新・知の技法』小林康夫・船越雄夫編	共	1998年	東京大学出版会	分扱執筆 (65-82頁)
『疾し合う二つのテクスト―英訳された『雪国』』、『翻訳の方法』川本祐郎、井上健編	共	1997年	東京大学出版会	分扱執筆 (231-246頁)
"The Porter's Japan", Language and Cultural Contact sin Japan, H. Marriott and M. Low eds.	共	1995年	Monash Asia Institute	分扱執筆 (81-100頁)
"Questioning Modernism and Postmodernism in Japanese Literature", Japanese Encounters with Postmodernity, J. Arnsperg & Y.Sugimoto eds.	共	1995年	Kegan Paul International	分扱執筆 (133-153頁)
『伊東静雄の自然―「わが人に與ふる自然」から『春の雪』まで』、『歌と詩の系譜』叢書比較文学比較文化第5巻、川本祐郎編	共	1994年	中央公論社	分扱執筆 (349-380頁)
『日本モダニズムの再定義』、『モダニズム研究』廣田明編	共	1994年	思軒社	分扱執筆 (544-573頁)
Kawada Minoru, Origins of Ethnography in Japan: The Idea and Works of Yonigata Kunio	単	1993年	Kegan Paul International	編訳 (255頁)
『「こころ」に広がる意味の空白―語られていない物語と象徴的イメージ』、『漱石のこころ―どう読むか、どう読まてきたか』平川祐弘、鶴田政也編	共	1992年	新曜社	分扱執筆 (175-201頁)
"Problems of Internationalization: Europe and Japan", The Idea of Europe, B. Nelson & D.Roberts eds.	共	1992年	Berg Publishers	分扱執筆 (45-55頁)
『萩原朔太郎―詩的イメージの構成』	単	1986年	沖積舎	単著 (199頁)

学術論文

題名	単・共	発行・発表日	発行雑誌又は発行学会等の名称	備考
『詩話の生成と身体について―萩原朔太郎「みゆき」より―』	単	2025年9月	『日本文学』第74号、特集「詩と言語」、日本文学協会	16-26頁
『「この先の左川ちか」川崎真子『左川ちか 青春の指針を付けて』書評	単	2025年8月	『現代詩手帳』2025年8月号	126-127頁
『「モダニズム」』『比較文学比較文化』ハンドブック	単	2024年8月	東京大学出版会	98-99頁
『左川ちかゆく声、その先へ―萩原朔太郎、尾形竜之助の一九三〇年代』	単	2024年3月	『日本現代詩歌研究』第16号	17-32頁
『宇田と地球と私、そして―谷川俊太郎の静かなる詩の一九三〇年代』	単	2024年2月	『ユリイカ』2024年3月臨時増刊号「92年目の谷川俊太郎」	400-408頁
『「さめざめたる部屋」より一艶やかで、寂しく、物語に』	単	2024年1月	『『青嵐』が『走本青嵐』に辿り着くまで』前掲文学誌、『青嵐』刊行100年記念展カタログ	『青嵐』刊行100年記念展カタログ、54-55頁
『飛び立つ、左川ちか―翻訳と転生』	単	2023年10月	『現代詩手帳』2023年11月号	42-48頁
『「わたしについて―近代詩をめぐるエッセイ」』	単	2023年8月	『ユリイカ』2023年8月号「特集：小田久郎と現代詩の時代」	266-276頁
"Traducción al español: "La mujer y su cuerpo en la poesía japonesa moderna"	単	2022年6月	Yulok Revista de Innovación Académica, vol.6, Costa Rica	"Women and the body in modern Japanese Poetry"のスペイン語訳 (訳者 Izabella Sepúlveda Aguilar) 266-276頁
『左川ちかの声と身体―「女性詩」を超えて』	単	2020年12月	『比較文学研究』第106号、東大比較文学学会	9-30頁
『比較文学の現在―境界の問題について』	単	2020年9月	『昭和文学研究』第81集、昭和文学会	ノベル発表記録、195-198頁
『萩原朔太郎「青嵐以後」の「うら」―一郎士、亡霊、暗黒地―』	単	2020年5月	『S A K U』第85号、萩原朔太郎研究会	56-85頁
『「満洲」の詩人たちと「北」への志向―変化する日本の近代詩について』	単	2019年8月	『現代詩手帳』2019年8月号	27-31頁
『海に響くことば―台湾より届いた声』	単	2019年5月	『現代詩手帳』2019年5月号	66-70頁
『「猫の死骸」の風景―非在の詩の豊かさの中』	単	2013年10月	『比較文学研究』第98号、東大比較文学会	35-48頁
"The Invisible Other and Symptomatic Silences: The Japanese Poetic Visions of the Colonial Pacific in the 1920s"	単	2013年9月	Coolabah no.10, ISSN1988-5946 Observatori Centre d'Estudis Australians, Universitat de Barcelona	62-72頁
『霞まれる風景と漂る静寂―「空」を支える空白の力学について』	単	2011年3月	『言語文化研究』巻4号、立命館大学	119-130頁
"Woman and the Body in Modern Japanese Poetry"	単	2010年	Lectora: Revista de Dones i Textualitat, Dossier, Mujeres en Asia Oriental, Facultat de Filologia, Universitat de Barcelona	93-105頁
"The Topography of Dalian and the Cartography of Fantastic Asia in Anzai Fuyue's Poetry"	単	2004年10月	Comparative Literature Studies, Penn State University Press, vol.41, no.4	482-500頁
『「空」をめぐる見え書き』	単	2004年4月	Language, Information, Text, 第11号、東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻	59-68頁
『ことは語にるとき―尾形竜之助の詩作について』、	単	2000年8月	『比較文学研究』第76号、東大比較文学会	49-65頁
"The Japanese Avant-garde of the 1920s: The Poetic Struggle with the Dilemma of the Modern"	単	1999年12月	Poetics Today, vol.20, no.4, Duke University Press, Winter 1999	723-742頁
"Symptomatic Silences: Images, Symbols and Untold Stories in Natsume Soseki's Kokoro"	単	1994年4月	Lin Lien-hsiang (ed) Symposium on Natsume Soseki's Kokoro, 1 National University of Singapore	103-127頁
"Nature and Self in Modern Japanese Poetry: Sakutaro, Shizuo and Tetsuji"	単	1993年12月	Review of Japanese Culture and Society, vol.5, Josai University	34-47頁
"A Vision of a Paralyzed Modernist: Some Aspects of the Works of Ito Shizuo"	単	1992年4月	Poetica, no.35, Shubunkan International	86-97頁
"Modernism and Modernity in Japanese Poetry"	単	1991年9月	Japan and the World: Selected Proceedings, M.Popp and P.Drysdale (eds), Australia-Japan Research Centre, Canberra	M. Popp and R. Drysdale (eds), Japan and the World, 167-172頁
『伊東静雄の「廣野の歌」とセカンデニーニ』	単	1986年10月	『比較文学研究』第50号、東大比較文学会	85-98頁

学会発表等

題名	単・共	発行・発表日	発行学会等の名称	備考
『遠くから届く声―詩のこころと想いについて』	単	2026年7月19日	愛知県教育委員会「あいちSTEAM教育推進事業「知の探究講座」」合同開講式、名古屋工業大学	講演
『海を渡った「オフィリア」―名重と日本近代文学』	単	2025年2月14日	アカデミー愛とびあ (調布市文化会館)	文芸講演会
『萩原朔太郎研究の最新情報～「問い」はどこから来ているのか～』	単	2024年12月1日	萩原朔太郎研究会 (前橋文学館)	ラウンドテーブル
Resonance and creativity: The Dostoevskian vision of the desolate in early 20th century Japan	単	2024年9月12日	CLAI XVII Biennial International Conference-インド比較文学学会第17回国際大会	研究発表
アステイオン・トラスト「世界から日本に贈る美、世界に届く美、世界に届く美、世界に届く美」アイデンティティを超越する芸術の潜在力について	共	2024年1月16日	サントリー文化財団	座談会 省略版がWEBアステイオン(2024年4月3日)に掲載。 https://www.newsweekjapan.jp/asteion/2024/04/post-167.php https://www.newsweekjapan.jp/asteion/2024/04/post-168.php
"Apparition, Inspiration and the Imaginary: Dostoevsky in Modern Japanese Poetic Space"	単	2023年8月25日	XVIII Symposium of International Dostoevsky Society (名古屋外国語大学)	研究発表
『原典と断片―萩原朔太郎の断片』	単	2022年10月30日	『月に吠えよ、萩原朔太郎展』関連オンライン講演会	講演会 (オンライン)
『左川ちか2022―新たな開かれる詩/モダニズム/世界』	単	2022年8月3日	立命館大学国際言語文化研究所シンポジウム	ゲストスピーカー
"Body in transit, body as foreign, body in rebellion: Murata Sayaka and the "female" challenge" in Session 36: "Narrative, Nation, and World: Contemporary Women's Writing from Japan"	単	2022年7月28日	23rd Congress of the International Comparative Literature Association (ICLA), ジョージア国立大学 (ジョージア、トビリシ市)	ノベル企画、研究発表
"Voices from the Margin: Poetic Defiance in Japan's Dark Times"	単	2022年7月26日	23rd Congress of the International Comparative Literature Association (ICLA), ジョージア国立大学 (ジョージア、トビリシ市)	基調講演
"All about ICLA" Workshop	単	2022年6月4日	日本比較文学学会第84回世界大会ワークショップ、九州大学	報告 (国立民族学博物館よりオンライン)
"Hagiwara Sakutaro and the Politics of Nostalgia"	単	2022年9月27日	"Poetry and Political Engagement in Modern Japan" (Toshiko Ellis, Marianne Tarov, Jeffery Angels, Scott Mehl) Association for Asian Studies Annual Conference, Hawai'i	研究発表 (オンライン)
『再考―「南洋」への想像力』	共	2021年10月16日	日本比較文学学会第59回東京支部大会シンポジウム	司会・講師 (オンライン)
"Opening Canonical Texts: Quotation, Retelling and Potential Criticality"	単	2021年7月1日	ICLA CLAM Conference (Research Committee on Literature/Arts/Media), University of L'Aquila (イタリア)	研究発表 (オンライン)
『私の腹の中を音をとって水が流れる―左川ちかの詩を聴く』	単	2021年2月14日	<<ワークショップReD # ensemble>> 左川ちか生誕110周年記念会、滋賀大学	ゲストスピーカー (オンライン)
『萩原朔太郎「青嵐以後」の「うら」―一郎士、亡霊、暗黒地―』	単	2019年11月30日	第49回萩原朔太郎研究会研究例会、前橋文学館ホール	招待講演
『比較文学の現在―境界の問題について』、シンポジウム「世界文学のなかの日本文学」	単	2019年11月23日	日本近代文学会・昭和文学会・日本社会学会合同国際研究集会	報告
『国際共時性視座の一考察―学習の効能について』	共	2019年11月9日	異文化コミュニケーション学会第34回年次大会、上智大学	大澤麻里子と共同発表
"Japan's Islandic Imagination and the Poetics of the Sea": Panel: "Pacific Insularity: Imaginary Geography of Insular Spaces in the Pacific"	単	2019年9月29日	22nd Congress of the International Comparative Literature Association (ICLA), マカオ大学 (マカオ)	ノベル企画、研究発表
"Challenges in the Conceptualization of Japanese Literature: from an East Asian Perspective"	単	2019年7月12日	東京大学・成均館大学学術交流フォーラム、Future and Past in East Asian Studies, 成均館大学 (韓国)	招待講演
"State, Body, Poetry"	単	2019年5月28日	東京大学・清華大学戦略的パートナーシップ合同シンポジウム・サテライト企画	招待講演
"Globalization and Imagination: Literature, Culture and the Media in Contemporary Japan", International Conference: Japan and Estonia: Contemporary Challenges in Humanities and Social Sciences	単	2018年9月27日	タルトウ大学 (エストニア)	招待講演
『日露戦争と近代詩』	単	2018年7月24日	第3回東京大学・清華大学合同シンポジウム	研究発表
"Liberation and Self-Discovery in Early 20th Century Japan"	単	2018年7月6日	he 9th Chinese Cultural Renaissance Forum: Conceptual System and Poetic Creativity in Literature, 雲南大学 (中国)	研究発表
"Poetic Voices in Times of Repression: The Japanese Poetic in the 1930s"	単	2017年4月14日	Tsinghua University-Tokyo University Joint Symposium: Asian Literature and Ideology, 清華大学 (中国)	招待講演
"Liberal Arts Education in Japan"	単	2017年4月13日	singhua University-Tokyo University Joint Symposium, 清華大学 (中国)	招待講演
"Challenges and Prospects: Recent Developments in Australia-Japan University Exchange"	単	2015年11月24日	Japan-Australia University Symposium "Towards Successful Partnerships: Learning from Experience", 九州大学/シドニー大学共催、シドニー大学 (オーストラリア)	基調講演
『左川ちかモダニズム』	単	2015年11月12日	『思想・社会・政治からよむ日本現代女性詩歌―ミツ島麻子から新井高子まで』日本近代文学会国際研究集会、早稲田大学	研究発表 (ノベル：キャロル・ヘイズ、エリス俊子、菊地利奈、新井高子、川野里子)
『第一次世界大戦後と日本モダニティの交響』	単	2014年10月11日	日本比較文学会東京支部大会シンポジウム、二松学舎大学	講師
"Japanese Language and Area Studies in the Asian Century"	単	2013年7月6日	Japanese Studies Association of Australia (JSAA) Annual Conference, オーストラリア国立大学	基調講演
"Eloquence or Reticence? The Japanese Poetic Voices in the Age of Deprivation",	単	2013年3月19日	Research Lectures at the University of Melbourne, ヌルボリン大学 (オーストラリア)	招待講演
『女性たちのエクソニオン：追いつき、追いつき、追いつき』	単	2011年11月5日	言語学研究会シンポジウム、東京大学	講師
『東アジアモダニズム―植民地におけるモダン文化の形成と帝国主義の力学について』	単	2012年6月15日	日本比較文学会第75回全国大会シンポジウム、大正大学	講師
"The Invisible Other, or the Encounter with the New: Japanese Poetic Visions of the Colonial Pacific in the 1920s"	単	2011年12月12日	Pacific Solutions Congress, Centro de Estudios Australianos, /リゾロロ大学 (スイス)	招待講演
『国風民衆とジェンダー・権力・ステレオタイプ』	単	2010年7月17日	オーストラリアの映像メディアにみる多文化主義、泉日交流基金、造平門大学オーストラリア研究所	研究発表
『モダニズムとモダニズム創造性について』	単	2008年11月1日	『モダニズム受容の諸相―雑誌「詩と詩論」とその周辺』シンポジウム	研究発表
"Reading against the beautiful and the elegant in the Snow Country"	単	2008年9月5日	UTAS Literature Workshop: Texts in Japan and Japan in Texts, 国際交流基金、タスマニア大学 (オーストラリア)	研究発表
『日本近代詩における自然』	単	2007年10月20日	韓国日語日文学会秋季大会、韓国大学 (韓国)	基調講演
『「重」の詩的空間：沈黙と空白』	単	2007年3月13日	ワークショップ「大正・昭和の詩話と詩人たち」、東大比較文学会	研究発表
"Translation, Collision, Fascination"	単	2006年12月9日	Japan Relates: Australia, Asia and the World, Australia-Japan Relations and the Future of Japanese Studies Conference, 泉日交流基金、ブルーメ (オーストラリア)	研究発表
"Contemporary Trends in Japanese Literature: Ryu, Haruki and Banana"	単	1992年7月20日	Centre for General and Comparative Literature Public Lecture Series, モナッシュ大学 (オーストラリア)	講演
"Postmodernity? An Examination of the Avant-garde Literature in Third World Countries",	単	1991年6月23日	13th Congress of the International Comparative Literature Association (ICLA), 国際比較文学会、青山学院大学	研究発表

主な教育上の業績

作成した教科書

教科書(対象講義名)	単・共	年月	備考
『詩の分析(1) 詩的言語について』『詩の分析(2) 近代詩を讀む』、『文学批評への招待』丹治豊、山田広昭編	共	2018年3月	放送大学ラジオ講座教材

主な職務上の業績

社会的活動等

活動事項	期間(年月)	活動機関名
日本文学賞選考委員	令和6年～現在	社団法人日本文学基金
博士号取得支援事業選考委員	令和6年～現在	一般財団法人 生涯学習開発財団
大伴稔詩文学賞選考委員	令和2年～現在	高志の国文学会 (富士山)

所属学会

所属学会名称

所属学会名称
日本比較文学会
東大比較文学会
International Comparative Literature Association
四季派学会

所属学会役員等

所属学会及び役職名	期間(年月)	備考
日本比較文学会 全国選出理事	2025年6月～現在	
International Comparative Literature Association, Executive Council, Committee Chair (国際比較文学会理事、世界連携ネットワーク委員会委員長)	2022年7月～現在	Chair: Committee on Affiliated and Allied Organizations委員長 Research Development Committee委員
日本比較文学会 学会誌編集委員会委員長	2024年6月～2025年3月	
International Comparative Literature Association, Executive Council (国際比較文学会理事)	2019年7月～2025年7月	Research Development Committee委員
日本比較文学会 代表理事	2019年7月～2021年6月	
日本比較文学会 全国選出理事	2017年7月～2019年6月	
日本比較文学会 学会賞選考委員長	2017年7月～2018年6月	
日本比較文学会 学会誌編集委員会委員長	2015年7月～2017年6月	

主な職歴

期間(年月)	事項	備考
2021年4月～現在	名古屋外国語大学・教授	
2003年4月～2021年3月	東京大学大学院総合文化研究科・教授 (言語情報科学専攻)	
1992年4月～2003年3月	東京大学大学院総合文化研究科・助教授 (言語情報科学専攻)	
1986年9月～1992年3月	モナッシュ大学 (オーストラリア) 人文学部日本研究	
2019年～現在	放送大学ラジオ講座「文学批評への招待」、非常勤講師	

主な担当科目と授業の改善と工夫

主な担当科目名 対象学部・学科

担当科目名	対象学部・学科
英語で読む日本文化	国際日本学科

授業の改善と工夫

改善と工夫内容
日本の文学・文化について、専科生と留学生が同じ教室で学び、ディスカッションを通して相互理解を深める共修型の授業を開講。